



平成26年9月29日

各 位

会 社 名 株式会社コーエーテクモホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 襟 川 陽 一  
(コード番号 3635 東証第一部)  
問合せ先 専務執行役員CFO 浅 野 健 二 郎  
(TEL 045-562-8111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月1日に公表いたしました平成27年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 連結業績予想数値の修正

平成27年3月期第2四半期連結累計期間（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	16,000	2,200	3,500	2,400	27円63銭
今回修正予想 (B)	16,000	2,700	5,400	3,500	40円29銭
増減額 (B - A)	—	500	1,900	1,100	—
増減率 (%)	—	22.7	54.3	45.8	—
(ご参考)前年同四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	15,459	1,650	3,845	2,382	27円43銭

#### 2. 修正の理由

売上高については、家庭用ビデオゲームソフトにおいて、品質向上のため「真・三國無双7 Empires」の発売時期を9月から11月に延期したものの、「ゼルダ無双」及びPlayStation4向け「無双」シリーズが、それぞれワールドワイドベースで好調な販売となりました。さらに、主力ソーシャルゲームが計画を上回って推移したほか、ダウンロードコンテンツの伸長やイベント事業の活況もあり、全体としては概ね当初予想の水準を確保する見通しです。一方、営業利益については、利益率が高い売上の構成比率が上昇したことに加え、コスト低減にも努めており、当初予想を上方修正いたします。また、金融市場における円安、株高等を背景に営業外損益が大幅に向上することから、経常利益、四半期純利益についても当初予想を上回り、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益とも、経営統合以来、上半期としては最高となる見通しです。

なお、通期の連結業績予想につきましては、第3四半期以降の売上、利益比率が高いことを勘案し、当初予想のままいたします。

#### [業績等の予想に関する注意事項]

業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上